

☆前回:第1回定例会(4/6)のまとめ

第1回定例会における全体会・部会の協議内容をまとめてみました。

【定例会（前半）の振り返り】

～任期残り半分、具体化に向けた新たなスタートを！～

<主な報告事項・・・議長より>

○ICT部会では市担当者と意見交換を実施した。

○アンケートへの対応(自治連への報告、交通関係要望)

○慶應義塾大学(SFC)卒業生からのお礼

1. 新年度の体制について(事務局より)・・・2名体制

・齊藤主幹(郷土づくり+自治連・活性化協議会が加わる)

「全体の動きをコーディネートしていきます。」

・菅谷さん(郷土づくり)＝新たに担当

「住民サービス担当からの担当替えとなります。」

2. たより第17号について<資料1のとおり>

・各部会の課題、解決の方向性・目標を掲載している。

→今後の進め方について、具体化、継続性の手立てを！

・地域活動の紹介冊子<資料2>は自治会・町内会長に送付済み

☆3ページに一部修正あり「駒寄第二自治会」を加える。

3. 定例会スケジュールについて

R3年度会議室年間確保状況<資料3>

令和3年12月	「たより第18号」発行
令和4年2月	全体集会
3月	「たより第19号」発行



4. 今後の進め方について

・開催日等は部会ごとに検討し、事務局と相談して進める。

・定例会の持ち方・回数を検討＝部会の動きなど共通理解を図る

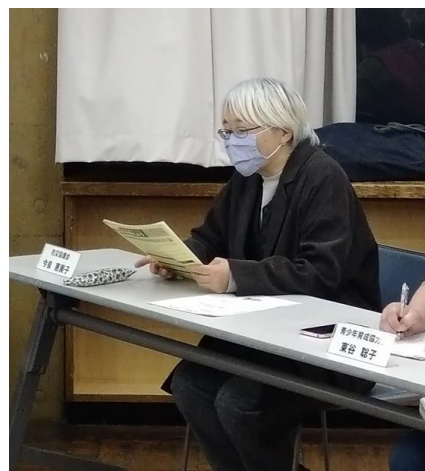
5. その他

・次回は4月20日(火)19:00～ 第1談話室

【部会検討（後半）】～当日の内容～

健康増進部会

- (1) 高齢者の健康寿命を延ばすために
 - 具体例…①密を避けた実践化に向けた機会づくり
 - ②ウォーキングの会・お散歩会
 - ③青空教室＝地域活動紹介冊子の説明・実践化
- (2) 終い支度（終活）の勉強会に向けた整理
 - 市の関係部署（高齢者支援課・保健医療センター・いきいきサポートセンター等）意見交換
 - 「高齢者同士が触れ合う機会」の提案
 - ※齊藤主幹に調整してもらう



助けあい・支えあいの地域づくり部会

- (1) 買い物支援
 - イオン藤沢店・湘南とうきゅうへの申し入れ
 - ・イオン藤沢店に齊藤主幹から申し入れ快諾をいただく
 - ・意見交換会の日程は今後調整
 - 部会として
 - ・共存共栄の道（ウィンウィンの関係づくり）
 - ①店側への要望事項を具体化
 - ②地域として店のメリットになることを提案する
- (2) 移動支援
 - A 医療施設…湘南中央病院・慶育病院の他、新たに徳洲会病院の無料送迎バスを紹介できないか
 - B 買い物や公共施設への移動支援…配達業者リストの作成と配布（後日検討）
- (3) まちかど喫茶＝再検討する



ICT部会

(1) 今後の進め方について

- SFC久松さんより（SFC学生岸田さん、山館さんが参加）
- 行政サービスや地域活動のデジタル化・IT化について
- 地域住民がウェブサイトを活用できるようになるために
→**スマホ教室**

～ポータルサイトの充実よりも、スマホの操作に慣れる～
まずは、スマホを使うことに興味を持ってもらう。

情報 SFC久松さんのスマホ教室

日時 4月7日（水）13：00～

場所 遠藤地区地域の縁側「もんのきの家」

※Zoomにて中継されることから委員参加してみる。

(2) 地域の姿（ウェブサイトが活用されるようになるまで）を見据えて動く＝目先の活動だけでなく目的（ゴール）を！

- 皆がスマホを持とうという意識を高める
…リスクも伝えて行くこと

(3) ポータルサイトの内容

- 引き続き久松さんの意見等を含めて検討

(4) サイトの宣伝チラシ

- 回覧板の広告
- 自治連に相談して回覧板に広告（ポータルサイトのQRコード）
- デジタル回覧板の検討



【全体を振り返り】

議長

本日の定例会の前に、ICT部会（委員6名）では藤沢市（「新：デジタル推進室」「前：IT推進課」の方（2名）と意見交換を実施しています。

結果として、市の取組や課題等が聴ける有意義な機会でした。

今後、他の部会でもこのような動き方を参考にいただき、積極的に行政や関係機関に働きかけ、意見交換をしてみてください。

以上